

【算数】

＜学習内容＞

◆折れ線グラフ（教科書 53 ページ～54 ページ）

- (1) 教科書 53 ページのはっぱ5の問題で、はるさんは自分のつくった折れ線グラフを「わかりにくい」と感じたようです。はるさんがどうして「わかりにくい」と感じたのか、その理由をノートか取組シートにかこう。

先週の課題と比べるとどこがちがうかな？



- (2) 教科書 53 ページの「㊸のグラフ用紙」と「㊹のグラフ用紙」に折れ線グラフをかきこんでみよう。

二つのグラフ用紙について、「わかりやすい」と感じたほうがあれば、忘れないようにノートに記録しておこう。



- (3) 教科書 54 ページにある、ゆきさんの話に合う折れ線グラフを㊸から㊹の中から選び、選んだ理由をノートか取組シートに書こう。



とちゅうで火を止めた時、どんな折れ線グラフになるかな？

＜時間があったらやってみよう＞

- (4) 教科書 54 ページのはっぱ7の問題を考えてみよう。

5日以降に、グラフがどのように変化するか予測できるかな。



＜保護者による関わり方のポイント＞

◆折れ線グラフ（教科書 P53～54）

- ・グラフの学習では、そのグラフから「どんなことが分かるのか」（見る）、「どうしたらより分かりやすく見せられるのか」（表す）を考えることが大切になります。
- ・折れ線グラフの学習を通して、変化の様子から、未来を予測することもできることを子どもが知り、日常の生活場面でも活用している姿が見られたならば、ぜひ、子どもをほめていただきたいと思います。

※インターネット上にある「まなびリンク『折れ線グラフツール』」で、折れ線グラフをつくることもできます。

（教科書の4ページに、QRコード・HPアドレスがついています。）